

平成 28 年 11 月 30 日  
野菜業務部 直接契約課

## 第 27 回加工・業務用野菜産地と実需者との交流会（国産野菜の契約取引マッチング・フェア in 東京）の概要について

11 月 15 日（火）、東京流通センター（東京都大田区）において、標記交流会を開催しました。その概要は、以下のとおりです。

### 1. 出展者・来場者

今回は、北海道から鹿児島まで 31 都道府県から 100 の事業者・団体が出展した。

また、各ブースでは多数の来場者を迎えて、熱心な商談や情報交換が行われるなど、終日に渡り賑わいをみせた。



- ・ 出展者数 100 者（生産者団体 9、生産者 40、流通業者 19、加工業者 8、種苗会社 11、植物工場 7、その他 6）
- ・ 来場者数 708 名（量販・小売店 53、卸・仲卸・商社 310、中食・外食等 51、食品製造・加工業 83、JA・生産者 65、行政・研究機関等 72、種苗会社等 16、マスコミ 15、その他 43）



## 2. 加工・業務用野菜対策についての説明会

会場内に設けられたセミナー会場では、農林水産省および機構担当者から、6次産業化法の認定を受けたリレー出荷に取り組む生産者に対する特例措置などを含む契約野菜関連事業について説明を行った。リレー出荷の特例措置を含む契約野菜関連事業について、説明会を行ないました。



## 3. 野菜産地と実需者とのセミナー

また、同会場では、野菜流通カット協議会主催の「野菜産地と実需者によるセミナー」が開催され、約150名の参加がありました。質疑応答では、活発な質問が出され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

### ・【基調講演】

テーマ：「加工・業務用野菜など青果物の需要形態の変化に対応した長期貯蔵の役割」

講師：千葉大学大学院 園芸学研究科 教授 椎名 武夫 氏

### ・話題提供（貯蔵技術）

テーマ：「スーパーフレッシュ冷蔵庫を利用した青果物の長期保存技術について」

講師：株式会社前川製作所 加工食品グループ 課長 比留間 直也 氏

### ・話題提供（貯蔵技術）

テーマ：「低温高湿度発生機(コスモファン)を利用した青果物の長期保存技術について」

講師：北九州青果株式会社 顧問 林 啓祐 氏

### ・話題提供（中間事業者）

テーマ：「レタス産地におけるレタス類の夏場の長期貯蔵について」

講師：株式会社彩喜 取締役社長(野菜流通カット協議会 会長) 木村 幸雄 氏



※第27回交流会の開催概要（詳細）については、当機構が発刊している野菜情報1月号に掲載します。

URL : <http://www.alic.go.jp/>

野菜情報

で検索